※令和３年度以前入学生用

学校番号	3037

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ３年文科	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校古典Ｂ古文編」「高等学校古典Ｂ漢文編」（三省堂）						
副教材等	「トータルサポート新国語便覧（大修館書店）」「高校生の古典文法（京都書房）」「精選漢文（尚文出版）」「核心古文単語３５１（尚文出版）」「３ステップオリジナル問題集 完成古典（尚文出版）」						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・第３学年では、基礎的な文法事項や知識を基に、より高度な文章を読み取る力を養っていきましょう。また、正確な読解に基づき、作品世界の深部に迫る読みを心がけていきましょう。
・教科書の他に様々な古典作品に触れる努力をし、より一層語彙を増やし、先人が積み重ねてきた知識の体系を自身の力で読み解き、文章のおもしろさや現代との文化の違いを味わう力を培いましょう。
・日本文化の土台である古典作品から人間の普遍的な感情や知恵を学ぶことで、自身の人生や物事の考え方においてより広い視点をもつことを期待しています。

２　学習の到達目標

・これまで学んできた古典文法、漢文句法、語彙の確認をし、それらを用いて作品を正確に読み取る力を養う。
・多くの作品に触れ、それぞれの作品世界を鑑賞する。
・伝統的な言語文化に対する興味関心を深め、人生をより豊かにする態度を育てることを通じて、古典文化を尊重しその魅力を発信できるようになる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察しようとしている。言語文化の特質や関係について理解を深めようとしている。			古典の文章を読み、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉えそれをもとに視野を広げて自己の見識を発展させている。	古典文法や句法・語彙や当時の生活などについて理解を深め、必要な知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び行動の分析 （ワークシート） 定期考査	行動の分析 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随筆	教材: 『枕草子』 「二月つごもりごろに」 「宮に初めて参りたるころ」	○			◎	○	a 内容をふまえて筆者の考え方や当時の宮廷生活を理解しようとしている。 d 筆者の美意識や機知を読み取っている。 e 形の上で紛らわしい語を文法的に識別できている。	a; 行動の観察 d･e; 記述の確認、行動の分析、定期考査
	小話	教材; 『烈女伝』 「孟母断機」 『説苑』 「江南橘為江北枳」	○			◎	○	a 話の面白さを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。 d 登場人物の考え方を読み取っている。 e 基本的な句法・語法を理解している。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認、定期考査
	物語一	教材; 『源氏物語』 「車争ひ」 「心づくしの秋風」	○			◎	○	a 物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』についてより深く理解しようとしている。 d 作中人物の心情をそれぞれの場面に応じて読み取っている。 e 基本的な敬語法について理解している。	a; 行動の観察 d･e;行動の分析・記述の確認、定期考査
	史伝一	教材; 『十八史略』 「乱世之姦雄」 「進遇於赤壁」 『三国志』 「三往、乃見」	○			◎	○	a それぞれの場面に描かれた人物像を読み比べようとしている。 d 登場人物の言動や心理を的確に読み取っている。 e 基本的な句法や語法を理解している。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認、定期考査
2学期	漢詩	教材: 『詩経』 「桃夭」 『古文真宝』 「秋風辞」 『陶淵明集』 「飲酒」	○			◎	○	a 漢詩に描かれた人物や情景、心情などを表現に即して味わおうとしている。 d それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解している。 c 古体詩の詩形の多様性について理解している。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認、定期考査

※令和３年度以前入学生用

	物語一・日記	教材; 『源氏物語』 「小野の里訪問」 『しのびね』 「嵯峨野わたり」 『蜻蛉日記』 「うつろひたる菊」	○			◎	○	a 物語の内容を理解しようとしている。/作者の生活や心情を読み取るとともに、平安女流日記文学について理解しようとしている。 d 登場人物の心情を理解している。/作者の立場を理解し、その心情を読み取っている。 e 基本的な敬語法を理解している。/形の上で紛らわしい語を文法的に識別できる。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認、定期考査
	小説・史伝二	教材; 『本事詩』 「人面桃花」 『史記』 「天道是邪非邪」	○			◎	○	a 当時の中国における死生観や恋愛観について考えようとしている。/著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。 d 登場人物の人間像と心理の動きを読み取っている。/話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取っている。 e 基本的な句法・語法を理解している。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認及び定期考査
	日記・物語二	『和泉式部日記』 「夢よりもはかなき世の中を」 『大鏡』 「東風吹かば」 「鶯宿梅」	○			◎	○	a 平安日記文学の特色を理解しようとしている。/登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとしている。 d 作者の立場を理解し、その心情を読み取っている。/登場人物の人間関係や心情を読み取っている。 e 形の上で紛らわしい語を文法的に識別できている。/基本的な敬語法について理解している。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認、定期考査
	史伝二	教材； 『史記』 「完璧帰趙」 「風蕭蕭兮易水寒」	○			◎	○	a 著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。 d 話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取っている。 e 基本的な句法・語法を理解している。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認、定期考査

※令和３年度以前入学生用

３学期	評論	教材: 『俊頼髄脳』 「鷹狩りの歌」 『無名抄』 「深草の里」 『正徹物語』 「一字の違ひ」	○			◎	○	a 歌論において和歌をどのような点から評価しているか理解しようとしている。 d それぞれの和歌に対する評価の内容を理解するとともに、和歌を鑑賞しようとしている。 e 主な歌論を整理するとともに和歌の修辞法を広く理解している。	a; 行動の観察 d･e; 行動の分析、記述の確認
	評論	教材; 『玉勝間』 「詩の説と違へること多く」	○			◎	○	a 筆者の主張を通して自身の学びについて考えを深めようとしている。 d 叙述内容を整理して、筆者の学問についての考えを読み取っている。 c 国学の流れについて理解している。	ａ； 行動の観察 ｄ・ｅ； 行動の分析、記述の確認
	思想と寓話	『孟子』 「何必曰利」 『帰田録』 「売油翁」	○			◎	○	a 思想家の主張を理解しようとしている。 d 簡潔な表現や比喩に注目しながら、内容を的確に読み取っている。 c 基本的な句法・語法を理解している。思想について理解している。	ａ； 行動の観察 ｄ・ｅ； 行動の分析、記述の確認

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力

d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。